奥さま一口メモ　盆栽の幹が割れた時は、市販の癒合剤を塗ります。癒合するまで布やきれなど巻いておきましょう。

みんなの 健・康・&・法・律

どうしました？ ハーイドクター

■こどもの心の発達（第5回）

ことばの発達と障害 その1

福岡大学医学部精神科
講師　小林隆児

ことばの発達と一口でいっても人間のみが有する能力ですから、心の発達そのものを語るようなもので、なかなかわからないことが多いのが現状です。ここではどのような条件が満足されないと、ことばがうまく発達しないかということについて、臨床場面で遭遇する様々のことばの遅れを示すこども達に接していて日頃から考えさせられていることを中心にことばの障害についてお話しをしてみたいと思います。

ことばの遅れを心配した親はまず小児科ないしは耳鼻科を訪れることが最も多いと思います。なぜならことばの遅れの原因で最も多いのは精神遅滞（以前は精神薄弱といっていましたが、差別的意味合いが含まれているため今では使用しません）、脳性麻痺、難聴、構音器官の障害などだからです。この中で後者3つは乳児期にほとんどの例で明らかになりますので、精神科で診ることはほとんどありませんが、精神遅滞はその他の近縁の精神発達の障害との鑑別が常に問題になります。それが何故重要かといえば、原因によって治療ないし訓練の方法が異なりますし、将来の見通し（予後といいますが）に大きな差があるからです。

まずどんな点に気をつけなくてはいけないかそのポイントをいくつかあげてみましょう。

一、身体運動発達は順調であるか
二、人や外界への関心と反応が豊かであるか
三、人を区別しているか
四、年齢からみて出来るものと出来ないものに差がありすぎないか
五、動きが激しすぎないか、すなわち多動ではないか
六、家庭が養育環境として問題がないか

次回はさらに原因別に述べてみたいと思います。

三歳児の歯磨き

福岡歯科大学
小児歯科学教室
助手　石井　香

だいたい三歳になると乳歯が上下の顎にそれぞれ10本ずつの計20本が生え揃います。三歳児歯科検診でむし歯が無いと言われて、ひと安心しているお母さんも多い事と思いますが、まだまだ油断はできません。これからむし歯がどんどん出来始めるからです。この時期の歯磨きはかなり上手にできるようにみえますが、まだお子さんだけでは不十分です。最後に必ず、保護者が膝の上に仰向きに寝かせて、仕上げ磨きをしてあげましょう。特に奥歯の噛み合わせなどは、生えたばかりで歯質が未成熟なうえに、溝が複雑なので非常にむし歯になりやすい所ですので注意が必要です。また、乳歯が生え揃って歯と歯の間が緊密になってきたため、歯磨きだけでは歯と歯の間の汚れはなかなかきれいにできません。保護者がデンタルフロス（歯科用のナイロン糸を束ねたもの）を使って歯肉を傷つけないように清掃してあげて下さい。この時、デンタルフロスが歯と歯の間をスムーズに通らず、引っ掛かるようであれば、むし歯が出来ている可能性があります。

●いつも一緒に虫歯予防を

よく「うちの子は歯磨きはしているのにすぐむし歯を作ってしまう。」と言われるお母さんがおられますが、そういう方はどこか問題がある事が多いものです。例えば、歯磨きはするのに、子供だけで磨いて、仕上げ磨きをしてやらないとか、夕食後に歯磨きをきちんとしたのに、それから再びジュースや牛乳を飲んでそのまま寝てしまったという場合です。特に寝むっている間は唾液の分泌が非常に少なくなります。ですから夜寝る前に食べたり飲んだりしてそのまま寝てしまうと口の中に飲み物や食べ物が溜まったままの状態で、むし歯を作りやすい環境になります。絶対にやめましょう。むし歯の予防処置、定期検診をかねてかかりつけの小児歯科を決めておくことをお勧めします。

健康コラム

アデノイド肥大 6歳頃がピーク

Q 幼稚園の女の子です。鼻ずまり、鼻声がなかなかなおりません。どんな病気でしょうか。

A アデノイドは目で見ることはできませんが、ちょうど鼻の奥の、のどの上のほうにある扁桃を咽頭偏桃といい、一般にアデノイドと呼んでいます。アデノイドは成長するにつれてだんだん大きくなり6歳頃にはピークを迎えますが、その大きさはまちまちで、非常に大きな場合は、鼻からの呼吸が阻害されます。大きくなったアデノイドが鼻を後からふさいで空気の通りを悪くしますので、子どもは口でハーハー息をする口呼吸となり、声も詰まったような鼻声になります。またこの近くには、耳管があるためアデノイド肥大があったり、細菌感染で一時的に炎症をおこしてアデノイドがはれたりすると、耳管をふさいでしまい中耳炎をおこします。これは聴力が低下する原因ともなり、そのため、アデノイドが非常に大きいとき、頻繁に中耳炎を繰り返すとき、鼻呼吸ができないようなときは手術でアデノイドを除去します。